

北海道千歳市における基本計画の概要

平成29年9月29日同意
平成30年3月28日変更同意
平成31年3月25日変更同意
令和3年6月25日変更同意
令和5年3月24日変更同意

計画のポイント

千歳市の製造品出荷額は、平成26年工業統計調査において全道35市中第4位である。製造業のうち、電子部品・デバイス・電子回路製造業は全道35市の中で付加価値額が第1位であり、同産業分野の企業集積により、多分野多品目の製造開発にも対応できる基盤が存在する。また、食品製造業の付加価値率は全国平均よりも高く、良質な水資源、充実した物流インフラを背景に、多くの食品製造業が集積している。

これら産業特性の他、豊富な観光資源（支笏洞爺国立公園等）と物流面でのメリット（新千歳空港、道央道等）、高度な理工学人材を輩出する公立千歳科学技術大学が存在しており、こうした地域の特性・強みを活かし、食品製造業、I T関連産業、電子部品・デバイス・電子回路製造業をはじめとするものづくり関連産業、物流関連産業及び観光関連産業のさらなる付加価値創出を目指す。

促進区域

北海道千歳市

経済的効果の目標

- ・成長ものづくり分野では、1件あたり平均240百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を7件創出。
- ・観光分野では、110百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を1件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.421倍の波及効果を与え、促進区域で**約2,540百万円の付加価値を創出**することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑧のいずれか）】

- | | |
|---|---------------|
| ①【地域の特性】千歳地域の新千歳空港等のインフラ | 【活用戦略】食品製造業 |
| ②【地域の特性】千歳地域の食品関連産業の集積 | 【活用戦略】食品製造業 |
| ③【地域の特性】千歳地域の新千歳空港等のインフラ | 【活用戦略】I T関連産業 |
| ④【地域の特性】千歳地域のI T産業の集積 | 【活用戦略】I T関連産業 |
| ⑤【地域の特性】千歳地域の公立千歳科学技術大学の人材 | 【活用戦略】I T関連産業 |
| ⑥【地域の特性】千歳地域の電子部品・デバイス・電子回路製造業、はん用機械器具製造業等の集積 | 【活用戦略】成長ものづくり |
| ⑦【地域の特性】千歳地域の新千歳空港等のインフラ | 【活用戦略】物流 |
| ⑧【地域の特性】千歳地域の新千歳空港等のインフラ及び観光地域資源等 | 【活用戦略】観光 |

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,920万円超

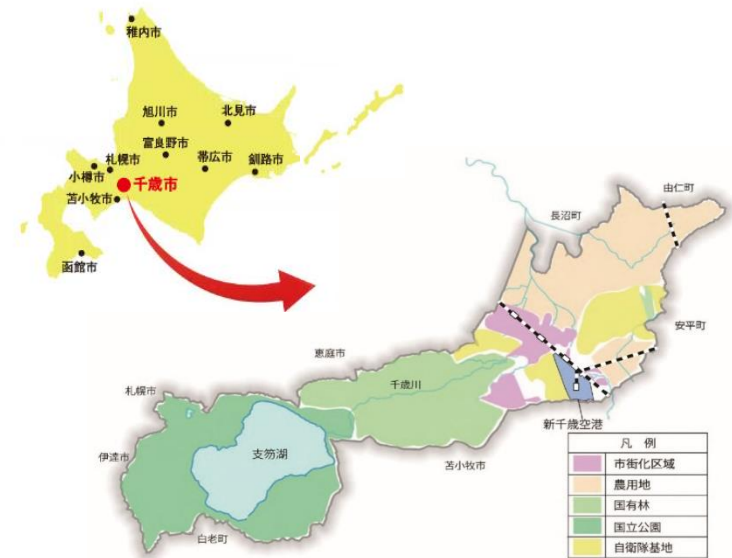
【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ①売上：(成長ものづくり分野)6.4%増加 (観光分野)10.9%増加
- ②取引額：(成長ものづくり分野)6.4%増加 (観光分野)10.9%増加
- ③雇用者数：5人以上増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税等の減免措置
- ・地域企業販路開拓支援事業
- ・市内立地企業の事業内容及び製品のデータ公開
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・千歳市工業等振興条例の整備・施行による支援
- ・北海道産業振興条例に基づく助成措置
- ・立地企業フォローアップ事業の展開

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

公立千歳科学技術大学、(株)千歳国際ビジネス交流センター、千歳商工会議所、(公財)道央産業振興財団、(一社)千歳観光連盟

計画期間

計画同意の日（平成29年9月29日）から令和5年度末日、又は、新基本方針に基づいて、令和5年度末日までに改めて新基本計画を作成する場合は、当該新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで